

カーボンニュートラル×農業の融合へ

持続可能な都市創造を目指し、連携協定締結！！

【11月29日（火）11：35～】

JAあいち三河（岡崎市／組合長：天野吉伸）は11月29日（火）、持続可能な都市の創造を目指し農業でもゼロカーボンシティに取り組むため、フタバ産業株式会社、岡崎市、幸田町と「カーボンニュートラルと農業で未来を創る連携協定」を締結します。協定の主な内容は①地域のカーボンニュートラル社会の実現に関する事②次世代型の農業の普及啓発及び担い手育成に関する事③二酸化炭素の回収、貯蔵及び活用等に関する事、です。

フタバ産業株式会社（本社：岡崎市）はCO₂貯蔵・供給装置「アグリーフ」を開発。「アグリーフ」は重油を用いた暖房機から排出される二酸化炭素ガスを回収し、植物の光合成に使うため、ハウス内に戻します。

現在は、この装置を当JAいちご生産の拠点である研修農場に試験導入しています。引き続き、生産性・品質等の向上について検証していく予定です。

当日は「アグリーフ」を展示し、出席者各位から本協定の概要をご説明します。

【取材対応について】

日時：11月29日（火）11：35～12：10

場所：岡崎市役所第2来賓室（東庁舎4階）

出席者：

フタバ産業（株）	取締役執行役員	吉田 隆行	他1名
岡崎市	市長	中根 康浩	他2名
幸田町	町長	成瀬 敦	他1名
JAあいち三河	代表理事組合長	天野 吉伸	他1名



<お問い合わせ> ※取材にお越しいただける際は、事前にご連絡ください。

JAあいち三河 総合企画室企画広報課（担当：岡田）

TEL：0564-55-3034／070-2236-0783 FAX：0564-55-2950

E-mail：kouhou@ja-aichimikawa.or.jp

※岡崎市より同内容の資料を報道機関様へ発表させていただいております。ご承知おきください。

※この情報は、JAグループ愛知記者会、岡崎市政記者クラブにおいてプレスリリースしています。

